



岩井建設株式会社

様々なインフラ建設事業を通じて 安心・安全なまちづくりへ貢献



富岡市

住 所・・・富岡市神農原70番地2
T E L・・・0274-63-6527
U R L・・・<http://www.iwai-site.co.jp/>
代表者・・・岩井 秀昭
設 立・・・1955年8月29日
資本金・・・48,000千円
従業員・・・124名



事業者紹介

当社は創業以来培った技術力の向上と自然や環境と調和し、健康や安全への配慮を常に心がけ、快適な住環境の創造と安心して暮らせる社会への貢献に一貫して取り組んでまいりました。

また、人材育成の方針でもある、社員一人ひとりが自らのレベルアップを自律的・主体的に実践していくことで人材(Human resource)から人財(Human capital)へ、まさに材を生かして財をなすことを理念としております。

それは、これからも変わらない姿勢、企業としての使命と考えており、「確実に」「信頼」され「安心」できる社会作りへと邁進していきます。

経緯・背景

当社は、地域社会への貢献と災害対応を軸にSDGsを推進しています。公共施設やインフラ整備を通じて、安心・安全なまちづくりを実現するとともに、災害時には安否確認システムや自社建設重機を活用し、迅速な復旧体制を整備しています。さらに、ドローンやICT建機など最先端技術を活用することで、施工効率化と環境負荷軽減を両立。地域住民が安心して暮らせる持続可能な社会を目指し、技術革新を取り入れた取組を進めています。

最先端技術の導入で 効率化と精度向上を図り 持続可能な業務推進に寄与

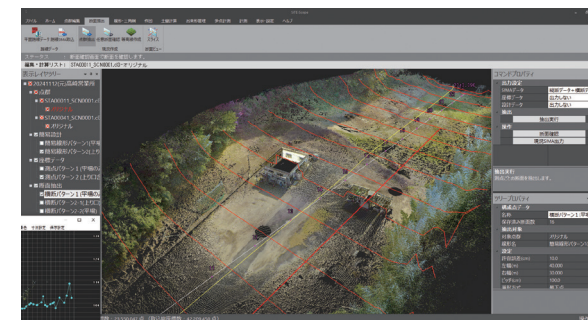
具体的な取組・成果

●災害対応の強化 迅速な復旧体制

災害発生時には、迅速な復旧対応が求められます。当社では、社内安否確認システムの導入や、自社所有の建設重機や発電機、工具類の整備を進めることで、緊急時の体制を強化しています。また、災害復旧作業の経験を生かし、より強靱で持続可能なインフラづくりを推進しています。これにより、地域社会の災害対応力向上にも貢献します。

●ICT技術の活用による効率化と持続可能性の向上

当社は、ドローンやICT建機といった最先端技術を積極的に導入し、建設現場の効率化と精度向上を図っています。これにより、施工時の資源消費を抑え、環境負荷を軽減することが可能です。また、3Dデータを活用した施工計画や現場管理を導入することで、無駄のない建設プロセスを実現しています。施工前に詳細な計画を立てることができ、資材の最適化や工程の効率化が進みます。進捗状況を正確に把握できるため、迅速な意思決定が可能となり、品質の向上とコスト削減を実現しています。この技術の導入は、持続可能で効率的な建設業務の推進に寄与しています。



3Dデータ作成画面



ICT活用工事現場



ICT建機



最新鋭コンクリートプラント

当社にとってのSDGsビジョン

最新のICT技術を活用した効率的なインフラ整備を通じて、地域社会の安全・安心を支えることです。環境負荷を軽減し、持続可能なインフラの構築を推進し、住み続けられるまちづくりに貢献します。

今後の展望と求めるパートナー像

地域社会の安全・安心を守るため、災害対応力の向上や持続可能なインフラ整備をさらに推進していきます。特に、最新のICT技術を活用し、効率化と精度向上を実現し、環境負荷を軽減する施工方法を積極的に導入していきます。また、未来に向けた強靱で持続可能なインフラの構築を目指し、地域密着型の事業運営を進めます。